

小諸東中学校 学校だより

令和3年6月23日

最後まであきらめない姿 精一杯の応援

6月の土日を通じて、東信陸上大会・東信大会予選会・東信大会が行われました。上位大会に出場を決めた部や健闘及ばず残念ながら敗退してしまった部もありますが、最後まであきらめことなく声を掛け合い、走り続けた子どもたちの姿は、輝きに満ちていました。滝澤校長先生からのメッセージ「最後の詰め」を実践した子どもたちでした。

コロナ禍であることから、校庭での壮行会を計画していました。その練習では、3年生の迫力のある声に、1年生はびっくりしたような表情で見入っていました。先輩の素晴らしい姿が伝統として引き継がれる瞬間でした。6月4日（金）の壮行会は、雨天のため、校内放送を活用しての応援及び3学年のみの壮行会の形となりましたが、選手の皆さんの活躍を祈る気持ちが十分に伝わる時間となりました。



【3年生の迫力に1年生びっくり！】



【3学年による壮行会の様子】

職員研修 ～子どもたちの心に寄り添うために～

6月9日（水）に、坂井真琴先生を講師にお招きして「セクシャルマイノリティーの立場から見た子どもの生きづらさと大人の対応」をテーマに、全職員で学び合う機会を設けました。性を考える5つの見方（身体の性・心の性・好きになる性・表現する性・社会的な性）やLGBTについて、坂井先生ご自身が経験されたことや大人としての対応で大切にしてほしいこと等をお話いただきました。「性は多様である」ということを、みんなが自分事としてとらえることの大切さを、改めて学ぶことができました。



【職員研修の様子】

授業の様子から

◇「身近な自然災害に対する備え」について考える場面で、Google Jamboard（デジタルホワイトボード）を使って、自然災害について気候・地形などの条件に絞って調べ、情報を共有し、考えをまとめ、自分の発表につなげていく授業です。デジタルホワイトボードに意見を書き込んだり、意見をグループ分けしたり、自分の考えを修正して発表したりと、友だちの考えに触れながら自分の考えを更新していく子どもたちの姿がありました。今後も、子どもたちの学びを深めるために、ICTをどのように活用していくかについて、さらに研修を重ねていきます。



【クロムブックを使って】

◇本校の教育の柱の一つである「心をひとつにした歌声」に向けて、マスクを着けた状態ではありますが、合唱練習をスタートしました。4、5月は、耳から聴くことやハミングのみの活動としてきました。マスク越しの歌声ですが、生徒の声は素晴らしいです。歌声の響く学校をみんなで作っていきます。



【歌える喜びを感じながら】

◇教科担任とALTが連携して、英文作成の授業に臨んでいます。説明のほとんどがALTからの英語によるもので、生徒が困っている時のみ、教科担任が日本語で説明を加えるというスタイルです。今年度はどの教科においても、新学習指導要領完全実施を受けての新たな授業展開が必要となります。本校でも各教科会で教材研究を繰り返しながら、「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業改善を進めています。

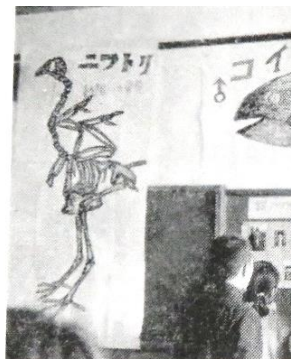


【教科担任とALTの連携】



東信教育事務所、小諸市教育委員会の皆様の学校訪問がありました。東信教育事務所の先生からは「挨拶ができる素直な生徒が多い。授業中、友と関わりながらの追究が自然にできている」などの感想をいただきました。

各教室の授業の様子を見て回る時に、小林教育長先生（本校卒業生）が理科室前の黒板の横で立ち止まり、「動物の骨格標本」をじっと見つめていました。お聞きすると「これ、自分がつくったんだよ。もう半世紀以上経つんだね。よく残っているね。」と話してくれました。この標本に関する資料が、校長室にある写真集に掲載されていました。



鳥の骨格で他の動物と比べて特に違っている所については、翼があること、またその翼が強く出るよう、この「うかい骨」が太い事、胸骨がとがっていて、飛ぶ時空気のていこうが少なくなりす。「けい骨」の骨の数は7つでそれはどの動物でも同じです。たとえばキリンでも同じです。

これにより私たちが学んだことは、ニワトリの骨格についてだけでなく、何事も早まっことはいけないという事。苦労にたえることができることで、それに共同作業の重要さ。何でも骨一つ一つ重ねるように積みかさねて行かなければダメだという事をよくしりました。

【約50年以上前の標本の資料】



【現在理科室にある標本】

＜お知らせとお願い＞

○北校舎東棟の改修工事が進んでおります。現在は、屋根と外壁の塗装 工事が行われています。北校舎北側の道幅が狭くなり大変ご不便をおかけしております。引き続き、通行には十分に気を付けていただきますようお願いいたします。

○自転車の乗り方について、歩行者との接触を防ぐために、歩行者とすれ違ったり抜いたりする場合は、「ベルを鳴らすこと」を子どもたちに伝えています。子どもたちの安全のために、ご家庭でも声かけをお願いいたします。



【北校舎改修工事の様子】

保護者の皆様におかれましては、引き続き感染対策をしっかり行っていただきますようお願いいたします。登校に際し、お子さん本人や同居のご家族に発熱・風邪等の症状が見られる場合は、学校に連絡いただくとともに、登校を控えていただくなどの対応をお願いいたします。